

ECHO ON

製品について

1960年代イタリアのBinson社はディレイ/エコー・ユニットであるBinson Echorecシリーズを最初に作った会社です。Echo Onはこれらのユニットにインスパイアされておりオマージュを捧げたペダルです。

ちょっとだけ歴史を振り返ると...

イタリア・ミラノのBinson社はエコー・マシンを最初に設計した会社の一つである。当時の競合他社とは異なり、テープの代わりにアナログの磁気ドラムを使用し、最も有名な製品であるBinson Echorecを生み出しました。The ShadowsのHank MarvinはMeazzi Echomaticの助けを借りてVox AC30アンプとBurnsギターと共に1960年代半ばからレコーディングスタジオとライブの両方で様々なBinsonユニットを使用するようになりました。マーヴィンは1979年までBinsonを使い続けました。

さらにBinsonユニットは、Pink Floydの初代フロントマンSyd Barrett、そして後にDavid Gilmourによって使用されました。Binsonのクラシックなディレイエフェクトは以下のような楽曲で聴くことができます。

「Interstellar Overdrive」、「Astronomy Domine」、「Shine On You Crazy Diamond」、「Time」などで聴くことができます。Led ZeppelinのJimmy PageはBinsonユニットを使用しておりその音は「When the Levee Breaks」という曲で聴くことができます。Pink Floydの23分の楽曲「Echoes」では、Roger WatersがBinson Echorecを使い、最初の間奏で水中風の不安定なノイズをスチール・スライドの助けを借りて作り出しました。Roger Watersはライブ演奏の際にこの効果を本格的に再現するために使用しています。「Echoes」と同時期に書かれた「One of These Days」では、ベースラインにこの突出したエフェクトが使われている。Pink Floydが1972年にVCS3シンセサイザーに乗り換えるまでBinson EchorecはPink Floydの最初のサウンドで主役を演じていたのです。

機能について

このペダルの目的はEchorecのフィーリングと特殊なサウンドをよりモダンで実用的なフォーマットで再現することであり標準的なストンプボックスのフォーマットで作られています。信号はアナログのまま、ディレイ/エコーのリピートは44Kbit RAMメモリのおかげでギターから来る信号の正確さを維持する高効率デジタルチップによって処理されます。このリピートはサイン波に再変換され、リファレンス・ユニットの磁気ドラムによって発生する典型的な劣化効果を再現するためにアナログ的に再処理されます。もう一つの興味深い特徴は全体の音色に貢献するだけでなく信号レベルをコントロールする可能性を提供する内蔵プリアンプです。このためペダルをオフにした状態よりも音量を大きくしたり小さくしたりすることが可能でソロパートや音量が必要なラインなどでは非常に便利なオプションとなっています。

この度はColombo Audio Electronics製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の性能を最大限に引き出すためにご使用の前にならず内容をよくお読みください。

コントロール

Mix: リピートなしの信号と混合して処理される処理信号の量を制御します。

Time: リピート間の時間(30~550ミリ秒)を選択することができ高い値はより顕著な信号の劣化をもたらします。

Feedback: 処理された信号が回路の入力に戻される量に作用しより長くより強いリピートを再現することができます。

Volume: 搭載されているプリアンプのボリュームをコントロールし全体の音量を調節します。

スペック

| | |
|------------|------------------|
| 入力インピーダンス | 1M Ω |
| 出力インピーダンス | 100K Ω |
| 消費電力(DC9V) | 約4mA |
| サイズ | 70 × 110 × 50 mm |

*Colombo Audio Electronicsは、Binson、Meazziまたは関連する商標とは一切関係がありません。

本製品の保証期間はご購入年月日より1年間です。レシート、購入を証明できるものが保証書となりますので大切に保管してください。また中古品、ネットフリーマーケット、ネットオークションなどでの弊社が認める販売店以外の企業、店舗からの購入商品、個人売買での製品は転売防止と不正保証防止の観点から全て保証対象外となります。弊社での修理、サポートは一切いたし兼ねますのであらかじめご了承ください。保証内容に関しましては下記の保証規定に準じて製品保証をいたします。

保証規定

- (1) 万一、保証期間内に製造上の不備に起因する故障の生じた場合、キクタニミュージック株式会社の判断により無料修理あるいは新品交換いたします。
- (2) この保証書は再発行いたしません。
- (3) 下記の場合は保証期間中でも有償修理となります。
 - (a) 取り扱い等の誤り、および不当な修理や改造、又電池を含む周辺機器等による影響に起因する故障。
 - (b) 天災地変等、又お買い上げ後の輸送、落下などによる故障。
 - (c) 消耗部品の取り換え、通常メンテナンス。
 - (d) 外国で使用された場合。
 - (e) 保証書のご提示が無い場合、又所定事項の未記入、捺印もれ、あるいは字句を勝手に訂正された場合。
- (4) いかなる場合においても本機の故障により生じた損害に関するキクタニミュージック株式会社の責任は本製品のみ制限されます。
- (5) ご贈答の場合は販売店でご相談ください。



KIKUTANI
EST.1928

キクタニミュージック株式会社
TEL:0561-53-3007
営業時間：平日9:00~18:00